

桂坂で多発する

空き巣に忍び込み

空き巣・忍び込み

桂坂で 多発

先日回覧された「桂坂防犯ニュース」(大枝交番発行)でご覧になったように今年七月から、この桂坂において空き巣や忍び込みが多発しています。

かねて桂坂は新しい街で整然としており、しかも防犯意識が高いので、旧市街に比べて空き巣や侵入盗などの犯罪件数はずっと少ないといわれています。

しかしながら皆無ではないので、その手口などを調べて、かかるべき対策を立てておくにこしたことはありません。

年の瀬を控え、今一度、次の諸点の点検確認をしていただきたいと思います。

力半の点検!
●玄関・台所のドアは、人の出入り口です。まずはこのドアをツーロックにするのが効果的です。タンブラー錠、シリンドア錠など頑丈で精巧な力半をつけるのもよいそうです。壊す時に十分以上かかるような力半は、泥棒にとって手間がかかり、犯行を断念することもあるからです。

●窓などは、サブロック付きのサッシ窓がツーロックと同じ効果があります。●風呂場や台所などの小窓に格子を付けるのもよいようです。この場合、鉄格子の方が安全に見えますが、意外とこの鉄格子は曲げられたり外されたりする際に音がします。これに対し、木製の格子は音がするため、防犯上、かなり効果があるといえます。

外出前に 寝る前に
「防犯ニュース」のデータに拠りますと、発生数は夜間が四件、昼間四件となっています。侵入口はいくつかありますが、その大半は「無施錠」の台所や風呂場などの小窓が忍び込みの入口になっていますから、防犯の基本は戸締まりです。

●階下と同じく、窓などには忘れず施錠しましょう。●二階へ侵入するための足場になるような庭木や雨樋なども、ベランダや窓などできるだけ近づけない工夫が必要のようです。

一階
●高い塀や門は、泥棒の侵入防止になるよりも、むしろ侵入盗の作業を容易にします。いったん侵入してしまえば人目に付く心配はないからです。できれば低い塀——この方が防犯には適しているといえます。

二階
●屋敷周りはスッキリきれいにスツキリきれいに
●家周りは
●高き塀や門は、泥棒の侵入防止になるよりも、むしろ侵入盗の作業を容易にします。いったん侵入してしまえば人目に付く心配はないからです。できれば低い塀——この方が防犯には適しているといえます。

お詫びと訂正
前号の、「赤い羽」共同募金に関して分会長の田畑昭三さんが寄せられた「御礼」の文中、募集実績が団体ごと、自治会ごとに列記されている箇所に脱落がありました。
あかし自治会
六五、八〇〇円

入カミスと校正ミスが重なったもので、ご迷惑をおかけしました。訂正してお詫び申し上げます。

桂坂について 夢を語る
1月15日 〆切

日頃何かと協力いただきましてありがとうございます。一月に発行予定の広報において、次の企画を立てましたのでお知らせいたします。
桂坂在住の皆さんに桂坂についての「夢」を語っていただくつもり、この桂坂に住まわれている感想、桂坂は今後どうあるべきかという願いや注文、あるいはこんな街にしようではありませんかといった提言などを投稿してご寄稿くださいますようお願いいたします。編集部

原稿は 600字以内 (市販の用紙) 各自治会の役員(班長)さんまで

る説明と体験から二点、ご参考までに記してみます。
●一九番通報
イザという時は誰もが狼狽するものです。ときには「火事や火事や」と絶叫するだけで、あるいは、「来たらわかるさかい」とだけ告げて電話を切ってしまふ人がいるそうです。

●煙が発生した場合
基本は、ハンカチやタオルを口に当てて、腰を低くして避難することです。

被害にあつたら
すく通報一一〇番
空き巣や侵入盗の被害に遭ってしまったら、被害の多少に関わらず、すぐに警察に知らせてください。通報が早ければ早いほど、犯人逮捕の可能性は高まります。次の犯行を未然に防ぐことにもなります。

被る時は
フスレズに
●泥棒は、郵便箱・牛乳箱などを捜すと決まってカギが見つかるといっているそうです。せっかくカギをかけたまま、泥棒が先刻承知の場所に隠れておいては何にもなりません。危険です。●泥棒にとって一番怖いのは、隣近所の目です。留守

出す時は
フスレズに
●電気やガスメーターの陰などを捜すと決まってカギが見つかるといっているそうです。せっかくカギをかけたまま、泥棒が先刻承知の場所に隠れておいては何にもなりません。危険です。●泥棒にとって一番怖いのは、隣近所の目です。留守

出かける時は
フスレズに
●電気やガスメーターの陰などを捜すと決まってカギが見つかるといっているそうです。せっかくカギをかけたまま、泥棒が先刻承知の場所に隠れておいては何にもなりません。危険です。●泥棒にとって一番怖いのは、隣近所の目です。留守

大枝消防団
「あなたですー火災から家庭を守るキーパー」という火災予防の標語を掲げ、いよいよ歳末警戒に入ります。
ところでご存知だろうかと思えます。毎年、年の瀬の二十五日頃か「火の元にご用心ください」という拡声器の音が流れて行きます。寒空に、車でパトロールしながら、私たちに「火災予防」の注意喚起されているのは、実は「大枝消防団」の方たちです。二十数名の団員で構成される、この大枝消防団は、親子三代で活

動されている方もあり、プライドをもって事に当っておられます。昨年の夏に発生した桂坂の火災では幸い類焼は免れましたが、この時、類焼を防ぐために徹夜で警戒してくださいだったのが、この方たちでした。何も消防団が「専業」ではありません。しかし、歳末の警戒にも、火災発生時の出動にも献身的に活躍されているのです。この土地に移り住んで安穩の日を過ごす私どもには、せめてここで大枝消防団の一面をご紹介し、その労を謝するほかにありません。

敬老会食会

楽しかった 第2回

十一月の下旬とは思えぬ暖かい天気に恵まれた二十日、桂坂・社協主催による第二回敬老会食会が、ふれあい会館で開催され、高齢者五十六名にボランティア二十名の皆さんの参加を得て、賑やかで、大変楽しい一日を過ごすことができました。

十一時過ぎに開会、先ずは湯浅社協会長のご挨拶、菊池自治連合会長のご祝辞に始まり、続いてメインの食会に入りました。

その後は、皆さんお待ちかねの催し物や余興。元宝塚スター金子数美さんの艶やかな日舞にうっとり魅せられ、またKBS専属歌手・横江美智子さんの美声に聞き惚れ（お二人とも、つばき自治会・藤田なおみさんの妹さん）、加えて向日市にお住まいのボランティアコーラスグループの絶妙なハーモニーや曲のアレンジの面白さに感心しきり

——その後は、楽しい全員参加による、月々の情景を歌った小学唱歌の合唱にそれぞれの子供の頃にかえって心を和ませ、続いてのビンゴゲームに一喜一憂、とりはカラオケにそれぞれが自慢の喉を聞かせたり：：で、時の経つのも忘れて会は盛り上がりしました。

何分にも素人の私たちの手づくりで、不慣れの点もありましたが、無事一日を終えることができました。

これも参加いただいた高齢者の皆さんやボランティアの皆さんのご支援とご協力あってのこと、紙面を借りて御礼申し上げます。

追記
今年は何度もあつて、他の市のボランティアグループにお願ひしましたが来年からは、山の手倶楽部のコーラスグループにご協力願ひたいと思つております。



旧山陰街道 Ⅲ

中山・塚原と旧山陰街道をたどってきた「茶の間の風土記」、今回は沓掛町に入ります。

街道から少し北へ入ると金輪寺です。開基は平安時代と伝えられる古寺です。しかし今は建物も建て替えられ、歴史を感じさせるものはありません。

再び街道に出て西へ歩く

と大枝神社があります。沓掛町の氏神様で祭神は高美計（たかみけ）の神。この地の先住民である大枝氏の祭祀神ともいわれています。

享保八年（一七二三）の年号が刻まれた石灯籠が残っています。

戦後、日本の多くの民俗的行事が失われ、氏神様といえど私たちの「日常」から遠く隔たった存在になっているように思えますが、大枝では、現在もいくつかの行事が残っています。

私も五月頃に旧街道を練る神輿を見たことがあります。子供もお年寄りもみな

楽しそうでした。神輿を担いだ子供たちは大人になっても懐かしそその情景を思い出すでしょう。

新しい街、桂坂で育つ子供たちの心に、私たちは何を残してやれるのだろうかをふと考えてしまいました。

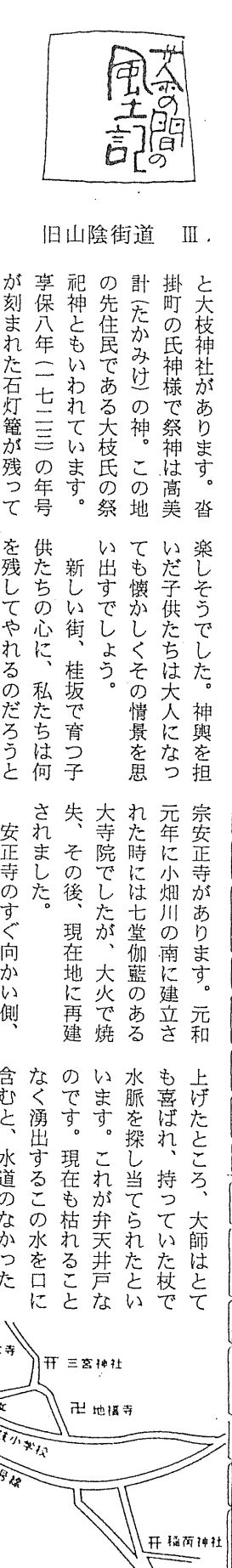
「昔は、春・秋の祭礼、正月など季節の節々に様々な行事が行われ、大晦日には、「トントンビ」といわれる大きなかがり火の周りで子供たちが餅を焼いたりお年寄りが話し込んだりしたものです」という地元の方のお話もありました。

大枝神社のすぐ隣に曹洞

宗安正寺があります。元和元年に小畑川の南に建立された時には七堂伽藍のある大寺院でしたが、大火で焼失、その後、現在地に再建されました。

安正寺のすぐ向かい側、街道沿いの民家の入口に石を積み上げた井戸があります。街道を通つてもうっかかり知らずに通り過ぎてしまひそうな井戸ですが、これが有名な弁天井戸です。

昔、この地を通られた弘法大師が村人に一杯の水を所望されました。近くに水がなかったため、村人が遠くから水を汲んできて差し



親睦の旅に参加して

桂坂・女性会
星野法子

十一月二十三日、女性会で神戸のロープウェイとハーブ園、田崎真珠の本社工場と展示会場を見学してまいりました。

朝八時三十分、桂坂を出発し、南インターより高速に入り、神戸に向かいました。途中、吹田エリアで休息をし、十時過ぎに神戸三宮へ到着。童心に返つてゴンドラに乗り込みました。

お天気もよく、眼前には人口島ポートアイランドが浮かぶ神戸港が広がり、それを結ぶ赤い神戸大橋がとてもキレイ。また、六甲山は標高九三二mで、神戸を見下ろす一〇〇万ドルの夜景が魅力的だそう。今回は昼でしたので残念でしたが、紅葉も海もすばらしい景観でした。

ロープウェイ山頂駅ハーブ園では、色々な香辛料の実や苗、花ポプリや土産品、展示物、植物園など盛り沢山、少々時間が足りな

かったように思います。昼は、あこや亭にて頂きました。歩いた後なのでとても美味しかったです。昼食後、赤い橋を渡つて、ポートアイランドへ入りまし。人口の島とは思えないとてもステキな街です。

田崎真珠本社工場では、真珠のことを色々教わりました。一粒の真珠が採れるまで七年かかること。色は四〇〇種ほど。全部肉眼で、北の自然採光のもとで仕分けること。よい選び方は粒に顔が映るもの。材質は炭酸カルシウムなのでしまつておくとモスビーズと一緒に変色のおそれがあること。二連のネックレスは葬式には禁物（重なる）など。

展示品では、ミスユニバースの王冠はじめ金銀パールで作られた眩いばかりの数々の作品、とてもステキでした。

「文化」欄の設置について
大江健三郎氏がノーベル賞を受賞後、本邦最初の講演を行ったのは、去る十月十七日、「日文研」における「日本研究・京都会議」の開幕を告げる特別講演においてでした。当日は突然の受賞で立論の大本のところが覆された大江氏が「もうタイヘンなんスから」と大慌てだったばかりでなくマスコミ各社の学芸部記者を奔らせ、桂坂に大挙集合させることになりました。

この桂坂、そして周辺には公共の施設や研究機関、また民間のイベントの開催可能なホールなどがあります。それらの機関・施設のみなならず各種団体においても様々な行事が企画され、私たち住民の知的・文化的欲求を充たしてくれま

す。

前号から「文化」の欄を設けてイベントを紹介するのは、この文化の香り豊かな地に住む私たちがその恩恵を受けない手はないし、「本邦最初」のものに出合う幸運に恵まれるかも知れないと考えるからです。

「文化」欄の設置について
大江健三郎氏がノーベル賞を受賞後、本邦最初の講演を行ったのは、去る十月十七日、「日文研」における「日本研究・京都会議」の開幕を告げる特別講演においてでした。当日は突然の受賞で立論の大本のところが覆された大江氏が「もうタイヘンなんスから」と大慌てだったばかりでなくマスコミ各社の学芸部記者を奔らせ、桂坂に大挙集合させることになりました。

この桂坂、そして周辺には公共の施設や研究機関、また民間のイベントの開催可能なホールなどがあります。それらの機関・施設のみなならず各種団体においても様々な行事が企画され、私たち住民の知的・文化的欲求を充たしてくれま

「文化」欄の設置について
大江健三郎氏がノーベル賞を受賞後、本邦最初の講演を行ったのは、去る十月十七日、「日文研」における「日本研究・京都会議」の開幕を告げる特別講演においてでした。当日は突然の受賞で立論の大本のところが覆された大江氏が「もうタイヘンなんスから」と大慌てだったばかりでなくマスコミ各社の学芸部記者を奔らせ、桂坂に大挙集合させることになりました。

この桂坂、そして周辺には公共の施設や研究機関、また民間のイベントの開催可能なホールなどがあります。それらの機関・施設のみなならず各種団体においても様々な行事が企画され、私たち住民の知的・文化的欲求を充たしてくれま

ふれあい会館
水墨画教室
講師 山本六郎氏
日時 一月一七日
三月二八日
毎週火曜日
午前一〇時
午後二時
会場 ふれあい会館
創作実習室
受講料 一五〇〇〇円
テキスト代 八〇〇〇円
定員 一八名
申込先
ふれあい会館事業部
336-1406

「文化」欄の設置について
大江健三郎氏がノーベル賞を受賞後、本邦最初の講演を行ったのは、去る十月十七日、「日文研」における「日本研究・京都会議」の開幕を告げる特別講演においてでした。当日は突然の受賞で立論の大本のところが覆された大江氏が「もうタイヘンなんスから」と大慌てだったばかりでなくマスコミ各社の学芸部記者を奔らせ、桂坂に大挙集合させることになりました。

この桂坂、そして周辺には公共の施設や研究機関、また民間のイベントの開催可能なホールなどがあります。それらの機関・施設のみなならず各種団体においても様々な行事が企画され、私たち住民の知的・文化的欲求を充たしてくれま

書初め展
桂坂野鳥公園内
一月〜二月
桂坂学区内の各書道教室から受講生の作品が展示されます

花のホラウンジ
桂坂野鳥公園内

日本文化研究センター
日文研学術講演会
テマ 京の神と仏
日時 一月二一日(土)
午後二時 無料
場所 「日文研」ホール
申込先
「日文研」研究協力課
336-12048